

## 日帰り旅行

ゆう

今年度も日帰り旅行に出かけました。皆で行きたい所を考えて、行ったことのない「海ほたる」「お台場」「羽田空港」「海老名サービスエリア」に行ってきました。4月～6月のお出かけでしたが、お天気にもは恵まれて、美味しいもの食べて、みんな笑顔いっぱいでした。「海ほたる」の1回だけ風が強くて、ちょっと怖い思いをしたグループがいましたが、それも、めったに味わえない冒険気分だったようです。

ゆう支援主任：五味伸子



## 晴天のふれあいフェスティバル

ゆう

6月4日(日)。心地よいそよ風が吹くお天気のなか、総合福祉会館にて「ふれあいフェスティバル」が行なわれました。今回ゆうから出品した作品は、今ブームになっている“多肉植物のミニポット”や美味しそうな“ロールケーキ風タオル”、夏らしい“貝がらデコレーションのフォトフレーム”など。会場全体のお客様の数は、例年に比べやや控えめに感じましたが、ゆうのブースには大勢のかたが足を止めて作品を手にとってくださいました。販売のお手伝いをしてくださったメンバーさんも、お客様とのふれあいを楽しんでいらっしやる様子でした。

支援センターゆう支援主任：松浦明美



## 後援会事務局からのお知らせ

いつもお力添え下さりまして、ありがとうございます。この度後援会会員の皆様には、平成29年度会費(H29.4.1～H30.3.31)用の郵便振替用紙を同封させていただきました。すでに会費を納めていただいた方につきましては入っておりません。お手元に届く途中に納めていただいた場合は、用紙が入っておりますが、どうぞご了承くださいませ。どうぞ、今年度も引き続き会員の継続をいただきますようお願い申し上げます。

## 国際ソロプチミストよりご寄付



国際ソロプチミスト横須賀よりご寄付をいただきました。ご厚志ありがとうございました。

## 後援会のご案内

一般会員 一口 5,000円/年  
法人会員 一口 10,000円/年

振込先：社会福祉法人みなと舎後援会

郵便振替口座：00270-8-16494  
銀行振替口座：かながわ信用金庫武山支店 普0256371

## 『みなと舎』では看護師・支援スタッフ・薬剤師を募集しています

社会福祉法人みなと舎の新しいチャレンジと一緒に参加しませんか？  
職場見学、職場体験、学生さんのインターンシップ等受付けています。

「求人内容・応募方法・採用試験等」の詳細については「社会福祉法人みなと舎ホームページ」をご覧ください。

<http://www.minato-yuu.or.jp>

社会福祉法人 みなと舎

検索

問い合わせ担当：山本・森下 TEL: 046-855-3911 FAX: 046-855-3912

# SSKU たまごむし

社会福祉法人「みなと舎」広報誌



社会福祉法人「みなと舎」編集責任者 瀧川郁子

〒240-0104 神奈川県横須賀市芦名2-8-17

tel.046-855-3911 fax.046-855-3912



チャリティーきゃらばん・人形劇

4月26日、午前ゆうにて「森のカーランコ」という中型人形劇、午後ライブゆうにて「かん太の鬼たいじ」という大型人形劇の公演が開催されました。心や体にハンデキャップを持っている子供達に、いつまでも思い出に残る生の舞台を見てもらおうと、日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」さんが全国各地を巡回する人形劇「チャリティーきゃらばん」を実施されており、今回は劇団おはなしキャラバン“つばさ”さんが来てくれました。

ゆうでは、朝早くからの舞台作りの音に、通所されたメンバーさんは何だか落ち着かない様子。入り口にのほりの旗や看板が出ると芝居小屋に招かれたようでした。劇中に登場する人形たちが、活き活きと動き話す姿にすっかり入り込んでいるメンバーさんの様子に普段とは違う表情を見つけ、スタッフは感動していました。沢山笑い、驚き、上演後もその場を離れたい様子でした。

ライブゆうではお昼過ぎから公演準備が始まりました。昼食後、メンバーさんもスタッフもワクワクしながらセッティングされた2階へ。ご挨拶をした後、いよいよ上演。テレビとは違う人形劇のお話の世界へ吸い込まれていくメンバーさん。大きな鬼の人形が気になるメンバーさん。メンバーさんご家族、ご兄弟やそのお子様、皆を魅了した人形劇でした。今回、見られなかったメンバーさんより「チャリティーきゃらばんまた来てくださーい!!!」

ゆう支援課長：鈴木木子  
ライブゆう支援：石井文子

- チャリティーきゃらばん・人形劇  
ゆう  
ライブゆう
- 新メンバーのご紹介  
ゆう  
加藤翔さん・宮原理乃さん  
山本直輝さん・小倉諒子さん  
白川良秀さん
- 生活の中の医療的ケア  
日曜日はなえみ父さん  
ケアホーム
- 日常の1コマ  
ライブゆう
- ライブゆうオープンデイ2017  
ライブゆう

- 日帰り旅行  
ゆう
- ふれあいフェスティバル  
ゆう
- 後援会事務局からのお知らせ
- 国際ソロプチミスト横須賀よりご寄付

## 2017年(平成29年度) 通所施設「ゆう」 新メンバーのご紹介



かとう かける  
加藤翔さん

加藤翔です。  
今年の3月に岩戸養護学校を卒業しました。水曜日と金曜日だけの通所となりますが、皆様どうぞ仲良くしてあげて下さいね。翔は、慣れるまでに少し時間がかかるかもしれませんが、人が好きなので、たくさん話しかけてもらえると嬉しいです。名前を呼ぶと「アイ」と返事をします。親バカですが、笑顔は天下一品で周囲をなごませてくれます。これからもお世話になりますがよろしくお願いします。  
【お母様・協子さん】

今年の3月に岩戸養護学校を卒業し、4月から月曜と火曜に通所している宮原理乃です。スタッフさんには、10年前から入浴介助やショートステイの日中一時で大変お世話になっています。小さい頃「りのさん、早く大きくなってゆうにおいてね〜」と、言われてから数年…。ようやくメンバーとして仲間入りできたこと、元気に成長できたことを嬉しく思います。日中寝ていることが多い理乃ですが、どうぞこれからもよろしくお願いします。  
【お母様・道穂さん】



みやはら りの  
宮原理乃さん



やまもと なおひろ  
山本直輝さん

今春、武山養護学校高等部を卒業して、4月からお世話になっている山本直輝です。ゆうでは、みなさんとお散歩したり、部屋の中でビデオを観たり、少しずつ新しい生活に慣れてきたようです。週末は、大好きな電車に乗ったり、ドライブしたりして過ごしています。特に電車を見るのが大好きで、踏み切りの音が聞こえればどんなに眠いときでも目覚め、手をたたいて喜びます。歌やピアノ、ギターも大好きで、好きな歌には、直輝スマイルで応えます。毎日いろいろなてんかん発作があるので、急にぐったりしたり、急に大きな声を出したりと、驚かせてしまうこともあると思いますが、皆さん、これからもどうぞよろしくお願いします。  
【お母様・恵美子さん】

はじめまして。小倉諒子です。5月中旬から週一日火曜日に利用させていただいています。通い始めて2ヶ月近くが経ち、新しい場に少しずつ慣れてきました。月、水は、ワークスデイ虹の音に行っています。好きなことは、おかあさんと一緒にDVDや嵐のコンサートのDVDを見たり、買い物やドライブに行くことです。他のメンバーさんやスタッフの皆さんと一緒に、楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。  
【お母様・貴子さん】



おくら りょうこ  
小倉諒子さん



しらかわ よしひで  
白川良秀さん

3月に卒業しました!新卒、社会人1年生です。4月から月曜日の週1回、お世話になることになりました。家電や機械が好きで、日頃、電子レンジや冷蔵庫の扉の開け閉めをしたり、とつても研究熱心なところもあり、炊飯器のふたの開け方も知っていて上手にできます。機械のスイッチも押して音がしたり、動くのをすごく楽しそうにしています。新しい環境に馴染むまで、ものすごく時間がかかる、はずかしがりや(?)ですが、みなさん、どうぞなかよくしてください。  
【お母様・日出美さん】

## 生活の中の医療的ケア

## ケアホーム

ケアホームはなえみは平成15年、ケアホームはなあかりは平成21年に開所しました。それぞれに4名のメンバーさん達が暮しており、4名のうち1名の方は医療的ケアを必要とされています。メンバーさん達に安心して暮らしていただけるよう、ケアホームの支援には、介護職員に対する喀痰吸引等の特定研修をうけて許可されたスタッフが主に入っています。

平成24年度から、喀痰吸引等の検定が法制度化されましたが、ゆうでは、平成12年度から、ゆう独自で医療的ケアの検定を行い、ケアホームには奈々さん、大輔さんの検定を受けているスタッフが入っていました。現在はそれぞれに必要な口腔内の喀痰吸引、胃ろうからの経管栄養注入、エアウェイの交換等を実施しています。大輔さんがケアホームに入られた頃、風邪をひいたり、春のアレルギーなどで、エアウェイの中は鼻水でいっぱいになり、苦しそうに呼吸をする大輔さんのために、ご家族やゆうの看護師は夜中も駆けつけて下さいました。スタッフは何とか私達にもチューブの交換をさせていただけないかとお願いして、させていただくことができるようになりました。

奈々さんは、コホンコホンと力強く咳き込み、自力で排痰を頑張ります。口腔内に上がった痰はできるだけ早く取り除き、楽になっていただきたいと思い吸引をします。

特別なことではなく、「毎日を生活するための支援」です。メンバーさんの気持ちを思いながら正確に動けるようにと心がけています。

はなえみキーパーソン: 田辺なおみ  
はなあかりキーパーソン: 渡邊結美



## 日曜日のはなえみ父さん

## ケアホーム

毎週日曜日の夕方、ケアホームはなえみのメンバーさん達のお父さんのお迎えと、訪問があります。メンバーさんは、ご家族の優しい声かけに自然に笑顔が多くなります。スタッフは、これで1週間が無事に終わったことを確認でき、温かい気持ちになります。

ケアホーム支援: 五島栄美子・脇田久恵



【友紀子さん】「お世話になりました。」「今日はごきげんですね。楽しかった?」と友紀子さんに優しく話しかけられるお父さん。スタッフにもいつも優しく話をしてくださいます。

【慎吾さん】「おーい慎吾!」の声に、「待っていたよー」という感じで満面の笑顔でお父さんの肩に!!慎吾さんの様子を伝えるスタッフに、なにげなく冗談で返して下さるシャイなお父さんです。



【充さん】「どうもありがとうございました。」というお父さんの声を聴くとソワソワ、お迎えを心待ちにしている充さんです。靴を履いていただくのに慌てるスタッフを急ぎ立てお父さんと一緒に車へ。「自分で」とお父さんに声をかけられ助手席に乗り込みます。

【奈々さん】奈々さんのソファの横に行ってほっぺをベシベシ。「おい、おい、おまえさんは・・・」としばらくの間奈々さんを見つめ話をされます。いつものほのほのとした光景です。



## 日常の1コマ ライフゆう

ある日のライフゆうの昼食風景。メンバーさんの周りには、ご家族・シルバー人材の職員・スポットスタッフ・スタッフ...と色々な人が食事介助をしています。賑やかに、のんびりと、それぞれのメンバーさんのペースで昼食を摂っています。ライフゆうでは様々な方に関わって頂きながら毎日を過ごしています。また、ライフゆうのご家族の面会は月に延べ300回を超え、メンバーさんもご家族も安心して過ごして下さいます。

ライフゆう支援課長: 福本栄



## ライフゆうオープンデイ2017

## ライフゆう

阜月の咲き乱れる5月3日、第3回ライフゆうオープンデイが開催されました。インフルエンザ等の影響もあり、なかなか外に出る機会のなかったメンバーさん達も、この日は久しぶりに爽やかな空気を吸いながら、お買い物を楽しめました。お楽しみの昼食はご自分で選んだパンやケンタッキー、美味しいスープやデザートのパフェを召し上がりました。午後からは「ホンキートンク」さんのリズムカルなダンスパフォーマンスで一緒に体を動かしました。たくさんのご支援・ご協力を頂き、ありがとうございました。楽しい一日になりました。

ライフゆう支援: 竹田知子

